

# 令和7年度 建設業の魅力発信の取組み状況

## 福岡県建設産業魅力発信&女性活躍イベント2025

令和5年度から始めた建設産業の魅力発信を更に深化させるため、①全国初となる県公認の『建設産業PRプロデューサー』を任命しました。また、②普通高校の学生が初めての現場をキリトル『青春BUILD 福岡県×ケンセツ×PHOTO』、③建設を専攻する高校生の『現場体験会』、④小中学生やそのご家族が建設産業の今を体験する『ふくおかケンセツ☆ジュニアラボ』、⑤建設産業で活躍する女性たちと建設産業の未来を語る『Constructive Talk Cafe』を開催。

### ①建設産業PRプロデューサー

福岡県出身 デミー博士こと出水享氏に任命！



▲知事による任命式の様子

### ②青春BUILD 福岡県×ケンセツ×PHOTO

折尾高等学校（土木編） : 17人  
若葉高等学校（建築編） : 13人

普段、建設と全く関わりのない高校生がはじめての現場で、はじめての建設の世界と出会う。



▲撮影写真



▲当日の様子

### ③現場体験会

浮羽工業高校 : 20人  
大牟田高校 : 35人



▲体験会の様子

### ④ふくおかケンセツ☆ジュニアラボ

対象者：主に小学生・中学生  
会場：久留米シティプラザ六角堂広場  
内容：PRプロデューサー、業界6団体協力による、ふくおかケンセツ☆ジュニアラボ体験型コンテンツ  
インフラツーリズム  
ステージイベント  
参加者：2,395人（延べ人数）



▲イベントの様子



▲イベントポスター

### ⑤Constructive Talk Cafe

対象者：建設産業に興味のある女性 等  
会場：天神ワンフクオカビル  
福岡天神蔦屋書店SHARELOUNGE  
内容：モデレータとパネリストによるトークセッション  
参加者：52人（土木編）、47人（建築編）



▲イベントの様子



▲イベントポスター

# 令和7年度「親子で楽しむ建設現場体験会」

## 【佐賀県】

- 1 日時 令和7年11月8日（土）、9日（日）
- 2 場所 佐賀唐津道路工事現場（佐賀市嘉瀬町）
- 3 参加者 小学4～6年生とその保護者 18組 39名
- 4 内容
  - ・橋台への「夢描き体験」
  - ・建設機械操作体験

参加者	11月8日(土)		11月9日(日)		計
	午前	午後	午前	午後(雨)	
子ども	5人	3人	6人	4人	18人
保護者	5人	3人	7人	6人	21人
計	10人	6人	13人	10人	39人



### 記念品プレゼント

- ①オリジナル トートバッグ **NEW**



- ②集合写真 (ラミネート加工)



- ③飴のつかみ取り
- ④各種ノベルティ



## 「土木の日」のイベント開催

産学官で連携して「土木の日」のイベントを開催し、県民の皆さんに土木の役割を知ってもらうと共に、土木を身近に感じてもらえるよう、パネル・模型展や現場見学会などを通して土木の魅力を発信!!



## 女神大橋 開通20周年記念「主塔登頂ツアー」の開催

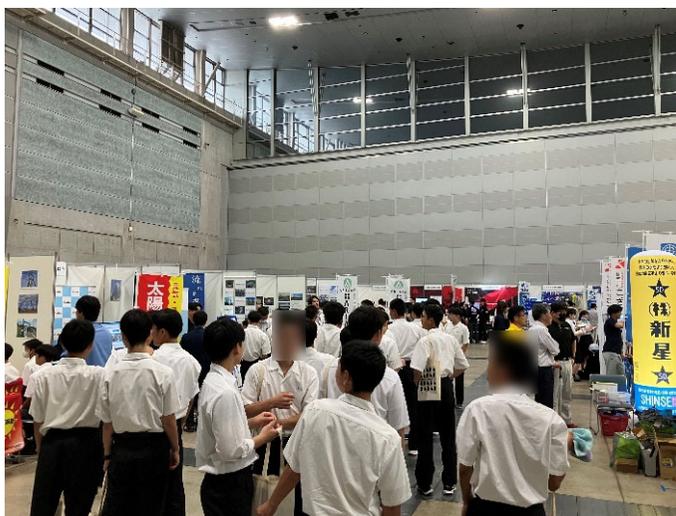
普段は立ち入ることができない“女神大橋の主塔（高さ約175m）”に登り、長崎港を360度見渡せる特別体験イベントを開催!! 長崎の景観と土木技術の価値を体感していただきました。



## 建設企業の魅力発見フェア（合同説明会）

就職活動を控える高校3年生や若手求職者を主な対象に、県内建設産業への就職を促進する機会として、県内建設企業が一堂に会するフェア（合同説明会）を開催。

- 日時：令和7年（2025年）6月10日（火）
- 場所：グランメッセ熊本（上益城郡益城町）
- 参加者：出展企業62社、高校生等約780人



入場無料  
入退場自由  
予約不要

参加企業62社

### 熊本県 建設企業の魅力発見フェア

日時：令和7年6月10日（火）10:00～15:30  
場所：グランメッセAホール 〒961-2255 熊本県上益城郡益城町1010

街や道路、ビル、橋…。  
みんなの夢を形にして、世界をつかっていく仕事、それが建設業です！



地元に残る仕事に携わってませんか？ 資格取得のチャンスも多く、キャリアアップが期待できます。

主催：熊本県土木部監理課 運営事務局：RKKメディアプランニング email:kensetsu@rmp.co.jp



## 工業高校オープンキャンパス支援

中学生やその保護者を対象に、工業高校土木科の志望者増につなげるため、工業高校オープンキャンパスにおいて、建設産業の魅力PRに関する取組みを支援。

- 時期：令和7年（2025年）7月～8月
- 対象校：熊本工業高校(熊本市)、玉名工業高校(玉名市)、小川工業高校(宇城市)、球磨工業高校(人吉市)、天草工業高校(天草市)
- 内容：VR重機操作体験、学校紹介動画・パンフレットの作成、熊本地震復興パネル展示 など



## 建設関連広報

主に未就学児やその保護者に対して、建設業の役割や魅力に触れてもらうため、イベント会場において土木体験ブースを設置。

- 日時： 令和7年（2025年）10月18日（土）～19日（日）  
令和7年（2025年）10月25日（土）～26日（日）
- 場所： 花畑広場（サクラマチクマモト前）
- 来場者： 約2,400人



## 「土木の日」フォトコンテスト

「土木の日」の取組みの一環として、土木の世界や建設産業の魅力を、幅広い県民に身近に感じていただく契機とするため、フォトコンテストを開催。

- テーマ：「わたしの推し土木」
- 応募期間：令和7年(2025年)6月23日～令和7年(2025年)10月10日
- 募集結果：合計216点（一般：53点、小学生：17点、中高生：103点、インスタ：43点）



**Doboku no hi Photo Contest**  
**2025 土木の日 フォトコンテスト**

テーマ  
**わたしの推し土木**  
あなたが推し(魅力的)だと感じる日常の中の「土木」に関する写真を気軽に応募ください！

賞金  
**グランプリ** (各部門1作品)  
アマゾンギフトカード **1万円** +副賞  
**入賞** (各部門4作品)  
アマゾンギフトカード **3千円** +副賞

応募部門  
小学生部門  
中学・高校生部門  
一般部門  
インスタ部門  
※小学生部門は親子応募OK

応募期間  
令和7年6月23日～  
令和7年10月10日

結果発表  
令和7年11月18日  
(土木の日)

審査員  
土木の日フォトコンテスト  
実行委員会

主催  
熊本県土木部 監理課  
事務局・問い合わせ先  
土木の日フォトコンテスト2025運営事務局  
(株)RKKメディアプランニング内 kensetsu@rmp.co.jp



＜小学生部門グランプリ＞



＜一般の部門グランプリ＞



＜中高生部門グランプリ＞



＜インスタ部門グランプリ＞

# 建設業の魅力発信の取組み拡大に向けて

- 建設業協会青年部会と国土交通省 大分河川国道事務所、大分県の3者共催で、「第5回土木建築フェスタin大分駅前」を開催。大分工業高校、鶴崎工業高校、大分高専、大分大学、日本文理大学も参加し、産学官が連携して、建設産業の魅力を発信した。
- 開催日 / 令和7年10月18日(土)10:00~16:00 天候 / 晴れ一時雨  
会場 / 大分駅前府内中央口(北口)広場 来場者数 / 2,737人  
出展内容 / ・災害対応車両試乗体験 ・バックホウ操作体験 ・高所作業車試乗体験 ・アーチ模型組み立て体験 ・災害VR体験  
・建設現場VR体験 ・ドローン操作体験ほか



@dobokukenchikufesta\_oita

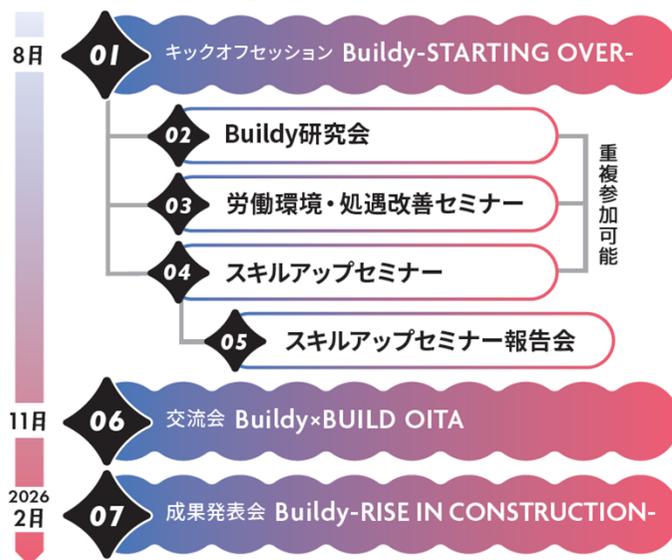


# 建設業の魅力発信の取組み拡大に向けて

## 「建設産業に女性のチカラを」

大分県では令和2年度から建設産業における女性の活躍を推進する事業を展開し、経営者向けのセミナーや女性が技術を学び職域拡大につなげるスキルアップセミナーのほか、建設産業で働く女性のロールモデルに取り組んできました。ロールモデルとなる女性たちは自らが社内で活躍するとともに、高校生など学生との交流会を通じて建設産業の魅力を発信しています。

### Buidy2025 Contents



HP  
FB  
Insta  
Buidy  
YouTube

## 橋梁建設中の「庄の原佐野線」 工事現場を見学!

橋梁架設の手順や役割を学び、高所作業車やクレーン車に乗車体験。周辺で感じるその迫力に大人も子どもも大興奮でした。



「庄の原佐野線」は、都市活動の活性化や交通混雑の緩和、広域道路ネットワークの強化を目指し、整備が進められています。



現場見学協力会社：九鉄工業株式会社

## 橋梁製作工場を見学

「三井E&S大分工場」は、橋桁や大型クレーンなどの巨大構造物を製造する国内有数の拠点。精密加工から組立・塗装まで一貫して行い、国内外へ高品質な製品を送り出しています。



170万m<sup>2</sup>の広大な敷地で橋桁やクレーンを製造している「三井E&S大分工場」へ。普段入れない工場で、圧倒的なスケールの製造現場と職人技に感動しました。



現場見学協力会社：三井住友建設鉄構エンジニアリング株式会社

## スマホを用いた3D測量・VR体験

VR体験や3D測量、ラジコンバックホウやドローンを動かしたりと、最新技術を体験。ゲーム感覚で楽しみながら、土木について学びました。



ドローンやスマホを使った3D測量により、現場の状況を短時間で可視化でき、従来の方法に比べ、大幅に効率化されています。測量時間の短縮や人手不足の解消につながっています。

ラジコンバックホウを体験!

ドローンを飛ばしてみよう!

### 子どもたちの感想

1つの仕事に色々な形で大勢の人が関わっているんだなと印象が変わりました

色々な技術を使って建物などを作っているんだな

暮らしの安全を支えているカッコいいお仕事

最新技術がすごかった、カッコいいと思った

### 保護者の感想

暮らしの安全を支えているカッコいいお仕事  
今の時代に合った働き方を取り入れ、女性も活躍されていて良い印象でした  
技術革新に伴って、業務が効率化する業種だと感じました

親子で体験

11/15(土)  
REPORT  
土木の日

# BUILD OITA バスツアー

BUILD OITA  
次の大分をつくるのは  
君だ!

## デジタル技術で進化する建設のシゴトを 子どもたちが見学&体験!

11月15日(土)、おおいたの将来を担う子どもたちに土木や建築の魅力を伝える「親子で体験 土木の日 BUILD OITAバスツアー」が開催されました。

建設産業では、これまでの3K(きつい、汚い、危険)から新4K(給与・休暇・希望・カッコイイ)への転換を実現するため、3D測量やICTなどの新技術の活用に取り組んでいます。今回は、大分県内の小学5年生から中学生まで(保護者同伴)を対象に、普段は入ることのできない工事現場や橋梁製作工場の見学、スマホ3D測量やVRなど新技術の体験を行いました。

工事現場を見学!

橋梁製作工場を見学

3D測量・VR体験

おおいた建設人材共有ネットワーク

# BUILD OITA



おおいた建設人材共有ネットワーク事務局

(公財)大分県建設技術センター ..... ☎097-556-2982  
大分県建設業協会 ..... ☎097-536-4800

BUILD OITA(おおいた建設人材共有ネットワーク)とは次世代を担う「建設人材」を確保・育成するための産官連携組織(建設業関連団体、大学、高校、国、自治体などで構成)です。建設産業の意義・魅力発信を目的とした様々なイベント等を開催しています。今回、様々な新技術の活用をテーマとした体験イベントを開催し、変わりゆく建設産業を若い世代に実感して貰うことができました。

詳しくは、BUILD OITAのホームページ(QRコード)をご覧ください

# 建設業の魅力発信の取組み拡大に向けて

次世代の担い手確保のため、大分県内の小・中学生向けに、モノづくりの楽しさに触れる体験型講座「土木・建築おしごと教室」を開催した。

講座数:7講座(延べ2日間) ※1講座:60分・定員20~30組 募集対象:小学5年生~中学2年生(および保護者) 参加者:児童・生徒109名



**BUILD OITA スクール**  
親子で体験!  
**土木・建築おしごと教室**  
2025 9/27(土)・28(日)  
対象 小学5年生・中学2年生  
参加費 無料  
9/12(日)まで申し込み受付中  
3Dソフトで設計体験!  
講義1 建築  
コンクリートで遊ぼう!  
講義2 コンクリート  
授業でVRで体験しよう!  
講義3 防災・減災  
模型で測量体験!  
講義4 地盤  
ドローンで測量しよう!  
講義5 測量  
最新の最新技術体験!  
講義6 最新技術  
模型のプラモデルを作ろう!  
講義7 土木設計  
SCHEDULE  
1日目 9/27(土)  
講座1 9:00~10:00 (定員30組)  
講座2 11:00~12:00 (定員20組)  
講座3 13:30~14:30 (定員20組)  
講座4 15:30~16:30 (定員20組)  
2日目 9/28(日)  
講座5 10:30~11:30 (定員20組)  
講座6 13:30~14:30 (定員20組)  
講座7 15:30~16:30 (定員20組)



**BUILD OITA スクール**  
親子で体験!  
**土木・建築おしごと教室**  
右のQRコードより事前申込  
1日目の授業 講座4に移動し授業を行います。  
2日目の授業 講座5に移動し授業を行います。  
※各講座の定員は20名です。  
※各講座の申し込みは、9/12(日)までです。  
お問い合わせ先: 土木・建築おしごと教室 事務局  
0943-851-1111 (受付時間: 9:00~17:00)

**講義1 建築**  
・3D設計ソフトで設計体験  
3D設計ソフトを使って、事前設計した家が実際にどうなるかを体験します。

**講義2 NEW コンクリート**  
・親子でペーパーウェイト製作体験  
・コンクリートタイ  
実際にどうなるかを体験します。事前設計した家の基礎部分について学びます。

**講義3 防災・減災**  
・防災VR体験  
・ブロック崩し模擬体験  
防災VR体験を通して、地震の怖さや防災について学びます。ブロック崩し体験を通して、防災について学びます。

**講義4 地盤**  
・ボーリング調査(コア採取)体験  
・液状化実験  
実際にボーリング調査(コア採取)体験を通して、地盤の構造や液状化現象について学びます。

**講義5 測量**  
・ドローン操縦体験  
・測量体験  
ドローン操縦体験を通して、測量の楽しさや危険性について学びます。測量体験を通して、測量について学びます。

**講義6 最新技術**  
・ラジコンロボットカー製作体験  
・ドローン操縦体験  
ラジコンロボットカー製作体験を通して、最新技術の楽しさや危険性について学びます。ドローン操縦体験を通して、最新技術について学びます。

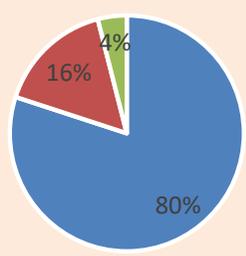
**講義7 土木設計**  
・橋のプラモデルの組立て  
・橋梁建設現場VR体験  
橋のプラモデルの組立てを通して、橋の構造や設計について学びます。橋梁建設現場VR体験を通して、橋梁建設現場の楽しさや危険性について学びます。

会場: (公財)大分県建設技術センター  
大分県庁舎 5階(5号館)501号室  
大分県庁舎 5階(5号館)502号室  
大分県庁舎 5階(5号館)503号室  
大分県庁舎 5階(5号館)504号室  
大分県庁舎 5階(5号館)505号室  
大分県庁舎 5階(5号館)506号室  
大分県庁舎 5階(5号館)507号室  
大分県庁舎 5階(5号館)508号室  
大分県庁舎 5階(5号館)509号室  
大分県庁舎 5階(5号館)510号室  
大分県庁舎 5階(5号館)511号室  
大分県庁舎 5階(5号館)512号室  
大分県庁舎 5階(5号館)513号室  
大分県庁舎 5階(5号館)514号室  
大分県庁舎 5階(5号館)515号室  
大分県庁舎 5階(5号館)516号室  
大分県庁舎 5階(5号館)517号室  
大分県庁舎 5階(5号館)518号室  
大分県庁舎 5階(5号館)519号室  
大分県庁舎 5階(5号館)520号室



## 保護者への「高い満足度」と事業のもたらす「イメージアップ効果」

イメージの変化



- ・建築士になりたい息子が興味を持ってくれた
- ・子どもと一緒に大人も楽しめた
- ・色塗りが楽しかった
- ・ワクワクして話が聞けた
- ・付き添いでもとても勉強になった
- ・1つずつしっかり体験できた
- ・土木の最新技術はすごい
- ・測量の機器を実際に触れた
- ・最新技術に触れることで建設業のイメージが良くなった
- ・楽しく建築に触れることができた
- ・仕事のやりがいがあった

(保護者アンケートより抜粋)



# 令和7年度 土木の魅力発信の取り組み（宮崎県）

## ● 県内11地区の小学校でイベントを開催



【出前講座】



【区画線施工体験】



【橋の模型作り体験】



【造園体験】

【重機体験】



【測量体験】



【コンクリート体験】



# 令和7年度 土木の魅力発信の取り組み（宮崎県）

## ● 高校生を対象に現場見学会を開催

- ・ 県道安賀多通線工事現場見学
- ・ 天下防災ステーション見学
- ・ 西階公園野球場整備事業見学



# 建設業の魅力発信に向けた取組

- 作業体験や模型実験を取り入れた“ふれあい型”の現場見学及び出前講座を開催
- 建設工事やインフラ施設をテーマにしたフォトコンテスト及びパネル展を開催
- 県内高校生等を対象とした合同企業説明会や就職応援キャラバンを開催
- 国、建設業協会等と連携し、一般県民向けに「土木フェスタ」イベントを実施
- 建設産業のPR動画をSNS等で配信



建設業の魅力発信ポスター



女性技術者交流会 in 県立美里工業高等学校

- 日時：令和7年12月15日（月）13:00～15:40
- 場所：沖縄県立美里工業高等学校
- 参加者：高校生(11人)  
民間(teamけんせつ美ら小町) 8名・県女性技術者(2名)
- 内容：将来を担う女性技術者の確保に向け、建築科を専攻する女子高校生と民間・県等の建設業に従事する女性技術者が集まり、建設業の現状や魅力に関する意見交換会を開催



# 令和7年度 建設業の魅力発信の取組み

## 建設技術系職員等による小中学校出前講座

内容： 将来の担い手確保のため、特に離島の小学校高学年から中学生向けに、建設業への興味や理解を深めるための出前講座を開催。

### 与那国町立久部良中学校

講義の様子



クイズ出題



### 粟国村立粟国小学校

耐震実験 (クラフト作成)



県内の建設現場を見学し、  
土木・建築の技術や工法などの説明を聞きながら、  
沖縄の建設業について親子で学びます。

対象：小学生（4年生以上）～中学生とその保護者  
実施日時：令和7年9月15日（月）10:00～16:00  
実施場所：南風原バイパス（南風原町宮平）、幸地インター線（西原町幸地）  
募集人数：10組（20名）程度  
集合場所：沖縄しまたて協会（浦添市勢理客4-18-1 トヨタビル）  
参加費：無料（昼食・飲み物付き）  
参加申込方法：Googleフォームにて受付（QRコードまたはURLから）  
<URL： <https://forms.gle/4v6Wtjs43B3Bts1v7> >  
参加申込締切：令和7年9月5日（金）※定員に達し次第締め切り

【主催】沖縄県 土木建築部 技術・建設業課

【参加申込・お問合せ先】一般社団法人 沖縄しまたて協会 技術環境研究所

TEL：(098) 879-2091 FAX：(098) 874-5301 メール：vision2025@shimatate.or.jp

※電話利用：10:00～18:00（12時～13時を除く）



## 「北九州ゆめみらいワーク」に建設業PRブースを出展

- 目的：中学生や高校生等を対象に、市内建設業の仕事内容等について直接聞き、体験することで建設業と地元企業の魅力を伝え、若者の職業観を醸成し、将来の地元建設業への就職につなげるもの
- 日時：令和7年12月11日(水)・12日(木) 9:30~16:00
- 会場：北九州メッセ  
※来場者数：13,845人(建設業PRブース来場者数:約2,000人)

### 建設業PRブース「明日の北九州市を支える建設業」

- ◆協力団体：北九州GIS測量協会、北九州市建設コンサルタント協会、北九州市建設業協会、北九州港湾建設協会

#### ■ 測量ブース

- ・測量器具体験
- ・測量文化資料の展示 など

#### ■ 設計ブース

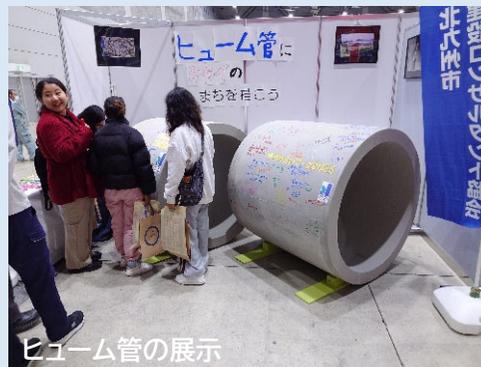
- ・ヒューム管の展示
- ・管路更正方法の紹介など

#### ■ 工事ブース

- ・消波ブロックキャンドル作成
- ・釘打ち体験 など



測量器具体験



ヒューム管の展示



消波ブロックキャンドル作成



釘打ち体験

## ウェブサイト「ケンセツ男子・ケンセツ女子」でPR

### 建設業の仕事で活躍するカッコイイ若者「ケンセツ男子・ケンセツ女子」を紹介！

まちをつくる。  
くらしをつくる。  
みらいをつくる。



### 『ケンセツ男子・ケンセツ女子』とは？

世界遺産に登録された官営八幡製鐵所の創業以来、「ものづくりの街」として、日本産業の近代化と高度経済成長の礎を築いてきた北九州市。本市には、ものづくりの歴史の中で、脈々と受け継がれた技術や職人を有する建設業者が数多く存在します。こうした建設業の現場でイキイキと働く若者・女性たちの姿を専用サイトで紹介しています。

※ 現在 **69** 名のケンセツ男子・ケンセツ女子を掲載中!!

### 『ケンセツ男子・ケンセツ女子』サイトはこちら

URL : <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/page/kensetsu-danshi-jyoshi/>

「ケンセツ男子」「ケンセツ女子」いずれかで検索



■ 問合せ先／北九州市 技術監理局 技術企画課 093-582-2043

## 学・官・産 合同で現場研修会を開催

- 対象：福岡県立 八幡工業高等学校 土木科(1年生)
- 日時：令和7年9月16日(火) 12:35~14:30
- 会場：八幡工業高等学校 会議室、工事現場(市発注工事)
- 主催：北九州港湾建設協会  
(後援:北九州市/協力:福岡県立 八幡工業高等学校)

### ■ 学生リポーターによる現場リモートパトロール

- ・ 工事現場の状況や現場で働く技術者を生徒が直接取材し、リモートによる学校との生中継によって、学校にいる生徒もリアルタイムで現場を体験。



学校内会議室



工事現場とリモート生中継

## 地元建設業団体と連携した現場見学会を実施

- 対象：福岡県立 八幡工業高等学校 土木科(2年生)
- 日時：令和8年1月27日(火) 9:00~12:30
- 見学先：若戸大橋(吊橋部)橋梁補修工事(6-2)
- 主催：(一社)北九州市建設業協会  
(後援:北九州市/協力:福岡県立 八幡工業高等学校)

### ■ 若戸大橋橋梁補修工事の見学

- ・ 北九州市のシンボルであり、国の重要文化財でもある「若戸大橋」の長寿命化対策工事の現場を生徒が見学。



# 建設業の魅力発信の取組み状況

# 福岡市

## 技術体験イベント「みらい建設フェスタ」の開催

道路、河川、下水道などの都市インフラの役割や建設業の魅力を伝えることを目的に、子どもたちを対象とした、見て・触れて・楽しめる技術体験イベント「みらい建設フェスタ」を開催。（来場者数：二日間累計 約14,600人）

「みらい建設フェスタ」前回の様子



「みらい建設フェスタ」前回の様子



## 現場見学会の実施

- 県内の高校等の学校と連携し、工事現場の見学会を実施



## ポスター型カレンダーの配布



## SNSの活用

- Instagram、Facebookを活用した情報発信



## 現場見学ツアー



## 出前講座



- ・出前講座の実施
- ・現場見学ツアーの実施
- ・SNSの活用

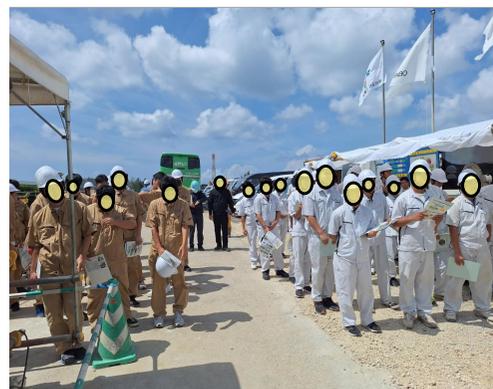
## 【概要】

- 令和7年度は沖縄県内の各関係機関及び業界団体と協力を図りながら、女子中学生、工業高校生向けの現場見学会・体験会等や業界団体のイベント開催への支援等の実施。

### 〈女子中学生体験会〉



### 〈工業高校生現場見学会〉



**夏休み特別企画！**  
沖縄県建設業協会 女性部会 × 沖縄総合事務局

## 夏のリコチャレ2025

### ミライをつくる建設女子のしごと体験ツアー

**8.1 FRI(金)**  
※雨天時の予備日  
2025年8月8日(金)

見学会場所：那覇港新港ふ頭地区

沖縄県内の女子中学生とその保護者を対象に、女性技術者が建設現場の説明や仕事紹介を行います。参加者には建設業の仕事体験を通して、建設業の役割や意義、そして建設現場で活躍する女性たちの仕事や思いを感じていただき、将来の職業選択としての「建設業（理工系職種）」に関する理解を深める機会を提供します。また、沖縄県のインフラ整備がどのように人々の生活に貢献してきたか、そして建設現場における IT 活用や建設 DX についても学ぶことができます。

**集合、解散：沖縄総合事務局**（那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎2号館）  
プロジェクト紹介、DX見学後 → 大型バスにて現場へ移動

**募集対象：沖縄県内の女子中学生とその保護者**（保護者の性別は不問）  
申込みはコチラ

**定員：30名**（15組） → 女子学生（小学校5・6年生、中学生、高校1年生）

**服装：運動靴、多少汚れても良い服装（スカートNG）**

**イベントタイムスケジュール**

13:00	参加者集合、受付
13:15	沖縄県女性技術職による短期間の事業プロジェクト・DX 紹介
13:30	インフラDXルーム見学
14:15	大型バス乗車後、工事現場へ移動
14:45	工事現場に到着
	現場の概要説明 + DX の取組紹介 現場監督の仕事紹介
16:30	現場見学
	現場監督の仕事体験
17:00	集合写真撮影、移動
解散	

※なお、イベントタイムスケジュールは、季節多量の変更が生じる場合があります。

**RIKOCHALLENGE SUMMER OF 2025**

**リコチャレ**  
体験会、大規模プロジェクト、建設現場

**第7回 おきななわ建設フェスタ**

建設現場の魅力を子どもにもっと身近に体験！ へんてく下町めぐり

ミニトロー体験  
建設現場 高所作業車 体験試乗  
線子木工教室  
線子体験学習  
草花寄せ植え体験

体験イベントでは「商品が当たる」プログラムもあるよ！

無料チケットは各会場（那覇市）にて配布

会場は各会場に限りがあります  
各会場は雨天決行、台風や大雨発生時は中止となります

公共施設 那覇港ふ頭地区  
9:00~15:00 → 11:00~17:00  
那覇港ふ頭地区  
9:00~15:00 → 11:00~17:00

**パネル展示**  
● 大規模プロジェクトの概要 ● 社会資本整備の状況 ● 災害対策  
● 建設業関連の各団体の役割 ● いろいろな認定資格 など

**入場・体験 無料**

**にちじ 2025年 11/9 日**

**ほしよ 沖縄県総合運動公園(体育館・北口駐車場)**

**しかん 朝10時～夕方4時**

会場は各会場に限りがあります  
各会場は雨天決行、台風や大雨発生時は中止となります

状況により変動がございますので最新情報は、当日に右記QRコードからご覧ください。

主催 株式会社沖縄建設新聞 〒900-0012 沖縄県那覇市下町1丁目900  
TEL: 098-867-1290 FAX: 098-867-1295 http://www.okinawaindex.jp

おきななわ建設フェスタ実行委員会

## ■ SNSを活用した魅力発信の取組

＜本局や各事務所において「X」「Facebook」「Instagram」「Youtube」を用い様々な情報を発信＞



**国土交通省 九州地方整備局**  
 @国土交通省九州地方整備局  
 九州地方整備局の公式チャンネルです。...さらに表示

SNS総フォロワー数 約 **90,000**人

- X : 約 75,500人
- Facebook : 約 6,000人
- Instagram : 約 3,900人
- Youtube : 約 4,600人

## ■ 小学生を対象に重機乗車体験やドローン操作体験等を実施

＜延岡河川国道事務所が「土木の仕事に興味を持ってもらいたい」という思いで現場見学会を実施＞



## ■ パトロール車の乗車体験やTEC服を着用した写真撮影等を実施

＜川内川河川事務所が土木・建築フェスタで未来を担う子どもたち向けに出演＞



## ■ 災害対応協力業者の取組状況をHPで発信

＜災害発生時の応急対応、復旧作業を実施した災害対応協力業者の取り組み状況を発信＞



### 災害対応協力業者の取組状況(一例)

**延岡河川国道事務所**

○被害状況：令和7年8月10日から11日にかけて新幹線に発生した線状降大雨により、国道208号玉名市山田地区において、車道(歩道)へ土砂流入し通行止めが生じた。

○対応状況：通行規制を解除するため、土砂撤去、大型土のう(29袋/2箇所)設置を実施した。

**災害対応業者**

大塚建設株式会社  
 大塚建設株式会社  
 大塚建設株式会社

災害対応の要請を受け、迅速復旧に努めた。被害状況を把握し、復旧作業を実施した。復旧作業に際しては、関係機関と連携し、安全確保を徹底した。また、関係機関からの指示に従って、復旧作業を進めた。関係機関との連携により、復旧作業の円滑な実施が実現した。

▲施工業者

**延岡河川国道事務所**

○被害状況：令和7年8月10日の大雨に伴う作業(災害対応協力業者1社、設計コンサル×延岡河川国道事務所)

○被害状況：令和7年8月10日の大雨により志志川及び合志川で流木等の堆積が発生した。また、合志川右岸900mでは護岸基礎部の洗掘・根固めの劣下が生じた。

○対応状況：流木・塵芥の堆積状況の調査、被災状況の調査及び復旧工法の提案・災害申請の資料作成を実施した。

**災害対応業者**

延岡河川国道事務所  
 延岡河川国道事務所  
 延岡河川国道事務所

災害発生直後、被害状況を把握し、復旧作業を実施した。復旧作業に際しては、関係機関と連携し、安全確保を徹底した。また、関係機関からの指示に従って、復旧作業を進めた。関係機関との連携により、復旧作業の円滑な実施が実現した。

▲設計・調査業者